

とう蛇型

■とう蛇型(とうだ がた) ★「とう蛇型」は人の和を重んじる星

天性、人の上に立つ大将の器の星と言われています。したがって、この型の人は出所進退を心得ており、人の和、人との信頼関係を重んじます。この星は、人間関係を大切にしますので、人と合うときには、人の話しを注意深く聞きます。

しかし、ひとたび話し始めると、お世辞も言わずツツツとした話し振りですが、よく話しをします。それがまた、聞く人に対しては実に説得力のある話し方になるのです。

「とう蛇型」の人が世に出るのは、青龍型・玄武型に比べてどうしても遅く、30歳代なかばから40歳以上にならないと頭角は現われきません。しかし、その反面長命な人が多く、晩年高齢になってからも現役の第一線で活躍をします。

ただ、残念な事に、他人の力を借りることが出来にくい星です。たとえ恵まれた家柄に生れ、親きょうだいにも恵まれ、いくら資産があったとしても、自分の成功のための武器として利用する事は出来ないです。

すべて自分の力で人生を築いて行かなければならぬことが宿命づけられている星なのです。そのため、若いときには、表面薄情そうな冷たい人に見られたりもするので、他人から敬遠されたり、イジワルをされたりする人さえいるようです。人によっては、誰一人相手にしてくれないような、そんな苦しみを味あうことだってあるでしょう。

また、本人にもじつに頑固で、人が右だ左だと言っても、自分が真ん中だと思えばその通りに押し通してしまいます。しかし、こうした試練が大きければ大きいほど、のちの成功も大きいのです。

もし、あなたの子供に「とう蛇型」の子供がいたら、スバルタ式の教育をし、踏まれても踏まれても立ち上がる不屈の精神をつけてあげるのが、親としての愛情だと思います。

■あなたの本能のエネルギー配分は、魅力本能の指数が一番高い数値でした。

算命学ではエネルギーの質の配分を計算して、最も高い数字がでた本能にその人が属するものとして、次のような名称をあたえています。

★防衛本能……青龍型 ★伝達本能……朱雀型 ★攻撃本能……白虎型
★魅力本能……とう蛇型 ★習得本能……玄武型

タイプの名称はすべて架空の動物(方位を司る聖獣)の名称です。

とう蛇は中央を司る神獣で、中央はすべてのものをひき付ける魅力・引力の場所としました。

また、人間が身につけるべきものとした「五徳」では信用・信頼の「信徳」にあたります。

●エネルギー指数の計算をした結果、右表のような結果になりました。

「魅力本能」が最も高い数字で第一位になりました。

ですから、あなたは「とう蛇型」に属します。

エネルギーの配分は数字で表現されていますが、平均指数は4点です。

指数の最高点は24点ですが、これは稀なことです。ところがもっと稀なことに1点という方もいらっしゃいます。

エネルギー指数が1点と算出された方は、時として最高点の

五大本能	エネルギー指数
防衛本能	
伝達本能	
魅力本能	
攻撃本能	
習得本能	

24点を遥かに上回る非常に強いエネルギーが出せる方なのです。しかし、その強いエネルギーには持続性がありません。

普段はその本能のエネルギーの放出量は低いけれど、必要に迫られるとなると瞬間的にとか、非常に短い時間強いエネルギーが出せる方なのです。

何れに致しましても、算命学ではエネルギーの指数は、高低何れにも片寄らず、程良いバランスがとれている形を理想の型と考えています。

■ 五大本能の意味

本能 【本能のタイプ】	本 能 の 意 味
防衛本能 【青龍型】	危険から身を守ろうとする本能ですが、誰かに攻撃された場合、単に防衛するだけでなく、自分からもあえて危険なことに飛び込むような行動に出ない…という、保守の意味もふくまれているのです。したがって、あまり闘いや争いごとは好きではない…と同時に、世の中の安定期・平和な時代には自分がもっている力が充分に発揮出来、自分をのばすことも出来るタイプです。
伝達本能 【朱雀型】	人として得たものすべてを、ひとに伝えたり、後世に残そうとする本能です。 これは子供たちに生きるための生活の智恵を教えたり、財産を残してやったりする事のほかに、たとえば自分があげた学問上の業績を書物にして残すなど、個人的なものもふくれます。 また、ひとの物事を伝える本能ですから「表現」「アピール」の本能であるとも言えます。
魅力本能 【とう蛇型】	ひとを自分のほうに引きつけようとする本能です。 たとえば、組織にいる人が他の人より良い仕事をして上司の目にとまろうとしたり、女性がお化粧をしてキレイに見せようとしたり、美しく着飾るなどはこれのあらわれです。
攻撃本能 【白虎型】	生きるために外部へ積極的にアタックしていく本能です。 "攻撃は最大の防御なり"という教えがありますが、たとえば、セールスマンが商品を売り込むのも、組織にいる人が、出世に目障りな同僚をおとしいれよう画策するのも、この本能のあらわれです。
習得本能 【玄武型】	他から学び、それをもとにして創造力を発揮する本能です。 食事をしたり眠ることなど、とくに訓練や努力をしなくとも、生物としての生命を維持するために必要な事をおのずから習い覚えていく本能です。